

問題提起 1

「コロナ禍にみる老舗企業の強さ」

後藤 俊夫

(日本経済大学大学院特任教授)

番頭について、以下 5 点の考察が重要と考える：

1. 歴史的背景
2. チーム型経営と番頭の位置づけ
3. 番頭の 4 類型と任命者
4. 番頭の 4 類型と任命者
5. ファミリービジネス長寿の定石：全てがリスク管理

当日、使用した PPT の要点を下記する。

1. 歴史的背景

中世：

年貢・公事の徴収単位として編成された番の徴収責任者<在家の反対概念>

<有力農民から選ばれた者の称> (ばんとう)

公家・武家における警護職の頭 (同上)

江戸時代：

江戸幕府：大番<旗本を編制した常備兵力部隊>の指揮官 (ばんがしら / ばんとう)

諸藩：平時は警備部門の内で最高の地位にある者 (同上)

<商家：武士の「番頭」を踏襲>

使用人の内で最高の地位 (丁稚 / 手代 / 番頭)

番頭の 3 様式：別家, 暖簾分け, 通い

近代：明治以降

使用人の最高地位

「支配人」と「手代」の間<商法 43 条 (改正後の 25 条に相当) 等>

* 2005 年 (平成 17 年) 改正前まで存在した法律用語。

2. チーム型経営と番頭の位置づけ

率先垂範型

権限移譲型：Principal-Agent 問題の潜在

院政型

* デザイナー (任命者) は誰か? (先代 / 次世代)

3. 番頭の4類型と任命者

	先代	本人
忠実な下僕タイプ		◎ 仲良しクラブの可能性
参謀タイプ		◎ 同上
ご意見番タイプ	◎	煙たがられる可能性
教育係タイプ	◎	同上

* 万能型の番頭は存在しない（変数：意思，経営環境）

* 後継者に危機意識がなければ，有能な番頭も無用の存在
必要性 / 効果：活用する経営者次第

4. 事業承継の成功要因

当代の意欲・能力

次世代の意欲・能力

両世代 / 周囲の関係性 <<最重要>>

5. ファミリービジネス長寿の定石：全てがリスク管理

長期的視点
身の丈経営
優位性駆使
長期的関係
安全性
承継の決意

・ 各々リスク管理を内包
・ 相互に関連

“社会の公器” 志向
を根底に据える